

令和6年度 学校説明会

西神戸高等特別支援学校

進路指導について

～西神戸高等特別支援学校～

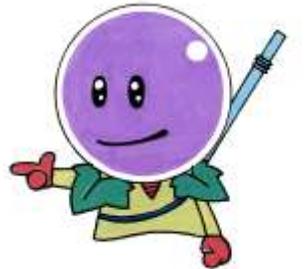
<職業科の本校が目指すところは…>

企業就労

～「卒業後、働いて自立した生活を送る」
という希望の実現を目指す～



療育手帳を用いて、
障がい者雇用枠での就労に取り組む



～西神戸高等特別支援学校～

(障がいがあるということに対して…)

企業による理解・サポートを得て、**自分の働く力**に応じた条件【 就業時間・場所, 仕事内容 など 】で仕事を探す。



例えば…

雇用形態 ⇒ 「パートタイマー等」が多い

雇用期間 ⇒ 6ヶ月・12ヶ月ごと更新など

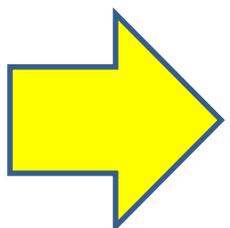
賃 金 ⇒ 1001円 (最低賃金) × 時間 × 日数



西
神
戸
卒
業



きぎょう しゅうろう
企業に就労

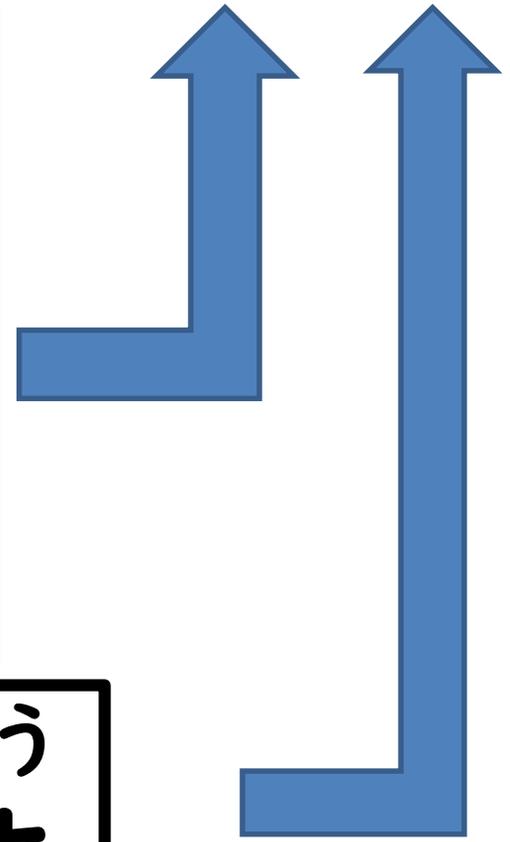


ふくし
福祉サービス

- ・就労移行支援
- ・就労継続支援A型事業所
- ・就労継続支援B型事業所



くんれんこう
訓練校



働ける人になるために、
西神戸が大切にしている取り組み

① 校内での学び

② 校外（実習）での経験

① 校内での学び



校内での学び

基礎育成段階(1年生)

【働く基本を知る】

- ・挨拶ができる
- ・遅刻、欠席をしない
- ・素直に指示が聞ける



発展定着段階(2年生)

【自己理解を深める】

- ・障害、特性の理解
- ・気持ちをコントロールできる
- ・課題解決のため、相談する力

社会人前基礎段階(3年生)

【自分に合う進路先を決める】

- ・対人関係を築く力
- ・主体的に自己の役割や責任を果たすことができる
- ・得手、不得手を知り、援助を求められる力



② 校外（実習）での経験

現場実習

職業体験実習

トライやる・JOB

1年生

ねらい：働くことへの動機づけ

職種を知る

2年生

ねらい：自らの適性と得手、
不得手を理解していく。

3年生

ねらい：卒業後の自分をイメージして、
様々なことを含め、
現実的な進路先を選択する。

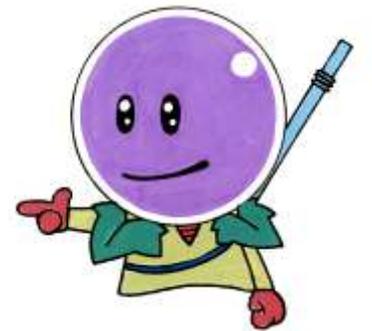
② 校外（実習）での経験

学年	実習	期間	回数
1年生	トライやる・JOB	1週間	3回
2年生	職業体験実習	1週間か2週間	2回
3年生	現場実習（ 結合実習 ）	1～3週間	生徒に応じて

体験実習の目的

- ①授業（ワークやコース）で学んだことを活かす。
- ②業種や職種を知る、理解する、選ぶ。
- ③自分を知る（長所と短所）。
→今の自分の力を知る。

自分の
障害理解



実習時の保護者の皆様へのお願い



事前訪問

実習



評価聞き取り

実習初日の1~2週間前

実習最終日付近に実施

進路指導部の取り組み

★進路説明会（保護者対象）

★進路個別相談会

★ウォームアップ講座

★外部資格講習



各種資格・検定について



●特別講習

特別講習年間スケジュール

1年生

2年生

3年生

9月

刈払機取扱作業安全衛生教育

12月

小型車両系建設機械運転特別教育

年間16日

介護職員初任者研修

●漢字検定8月実施予定

★兵庫県特別支援学校技能検定
(夏休み実施予定)

★校内技能検定(随時実施)

☆履歴書に書くことができる。

☆実力、取るまでの努力の証明になる。

☆自分の自信につながる。

プラスになることがいっぱい!

- 教習所の都合により、日程が変更になる場合があります。
- 募集人数が集まらない場合は、中止することがあります。
- この講習は、全員が取得できるとは限りません。
- 修了証は、18歳誕生日以降に有効となるため、卒業時まで学校で保管します。

入学後、それぞれのゴールに向かって

★3年間は長くない



生徒 → 授業・実習・学校生活を大切に!

保護者 → できる範囲のサポートを。